

教科	国語	科目	国語総合
履修学年	2年	履修規定・週時間	必修・3 / 4
教科書	国語総合 改訂版 (教育出版)	副教材	級別漢字(とうほう)
<p>1. 教科・科目の目標</p> <p>国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。</p>			
<p>2. 学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年次にあっては、「随想」をはじめとし、「小説」「評論」「詩」など様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。 ・思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨く。 ・日常の言葉遣いなど言語生活に関心をもち、伝え合う力を高める。 ・漢字・語句の意味について調べ、繰り返し暗記する。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・科学的、論理的な見方や考え方を養い、視野を広げる。 ・情報を活用して、公正かつ適切に判断する能力や創造的精神を養う。 ・生活や人生について考えを深め、人間性を豊かにし、たくましく生きる意志を培うのに役立つこと。 ・我が国の文化と伝統に対する関心や理解を深め、それらを尊重する態度を育てる。 ・広い視野から国際理解を深め、日本人としての自覚をもち、国際協調の精神を高める。 			
<p>3. 学習方法</p> <p>授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の題名から、何を連想するか、通読前に発表する。 ・筆者について学習する。 ・教科書を音読し、全体の内容を大まかにとらえる。 ・漢字・語句の意味にも注意し、内容をより理解する。 ・発問に答えながら、内容を細かくとらえ、深く理解する。 ・作品の構成をとらえ、その作品の主題などを考える。 ・作者のものの見方や考え方に対して、自分の意見を持つ。 <p>家庭学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の予習・復習 ・漢字の練習 <p>その他</p>			
<p>4. 宿題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の音読 ・教科書に出てくる漢字のプリント ・副教材「級別漢字」を使った漢字練習 ・長期休暇を利用したワークブック 			
<p>5. その他</p>			

